

2019年度(2019年7月～2020年8月迄)の
“知的障害者を普通高校へ北河内連絡会”の活動報告(案)

- 2019年7月20日：知的障害者を普通高校へ北河内連絡会総会と
第21回「障害」のある子どもの高校進学を考える学習会
交野市自然の森いわふね星の里研修センター、参加者：80名
・大阪府教育庁の三宅恭子さん「自立支援コース」と「共生推進教室」
・大阪府立高校などの受験・高校生活についての情報：片岡次雄さん
・山内華奈子さん「J工業高校を受験・進級・卒業・就職した息子」
- 2019年8月24日～25日：全国交流集会 in 千葉、参加者：7名
・講演：熊谷信一郎さん、6分科会に参加
- 2019年9月22日：北河内連絡会定例会(第121回)、ラポールひらかた、参加者：20名
・最近の子どもの様子、学校の状況と課題：支援学級に在籍しているが・・・
・「テストの点が取れないが、高校受験ができるだろうか～」
・「高校を卒業して、ふれあい大学で学び、演劇をしています」
・「医療的ケア」が要る息子の高校卒業後の生活・放送大学で学ぶ
- 2019年10月31日：JICAの企画に北河内として参加して、ドーンセンターで
・ワークショップなど：アジア、アフリカ、南アメリカからの教育関係者と交流。
・竹村文子さん「京都府立高校へ入学、進級できない実態」
・島田直子さん「中学の支援学級在籍→エンパワメント高校に進学した娘」
・新居優太郎・真理さん「人工呼吸器を使い、高校を卒業して、今は～」
- 2019年11月24日：北河内連絡会の定例会(第122回)、寝屋川市民会館
・「高校受験、どこを受験するか? 思案中。本人の希望は学び直しがしたい」
・「小では不登校に→中では行けるように。部活がやれる高校に」
・「幼・小・中、社会生活をみんなと一緒に。高校、進級できない。進路変更するか?」
・「自立支援コース」は落ちたが、府立高校に合格、進級、卒業して～
- 2019年12月12日：大阪府教委に、受験生が「宣言文」を渡す…坂東星海さん、樋口暁生さん、辻大珠さん (高校問題を考える会)
- 2020年1月15日：沖縄の仲村伊織さんが、3度目の受験前から沖縄県教委から「ふさわしくない」と門前払いされていることに対して抗議と応援をするために
→「沖縄タイムス」の記者を迎えて (高校問題を考える会)
- 2020年1月29日：沖縄の仲村伊織さんを応援するために ラポールひらかた
→「琉球新報」の記者を迎えて (高校問題を考える会)
- 2020年1月29日～31日：沖縄県教委との話合いに松森さん、片岡さんが参加し、仲村伊

織さんを応援。現地での交流なども実現。

2020年2月7日：枚方市教委との話し合い きらら・枚方市教育委員会で

- ・最近の新居優太郎さん
- ・枚方市内の幼・小・中の「医療的ケア」の要る子どもたちの実態
- ・学校現場にある課題と、市教委が考えている課題：看護師不足、
- ・「看護師配置要項」の問題点を改正して「医療的ケアの要る子どもが地域で共に学ぶ“実施要綱”」を、要望。
- ・「広く市民に知らせる広報」を要望。

(親の付添いをなくす会)

2020年3月29日：「第22回“障害”のある子どもの高校進学を考える学習会」を企画

➡新型コロナウイルスの流行に対して、企画を断念・中止した。

2020年4月～7月：新型コロナウイルスの「緊急事態宣言」などがあり、残念ながら、一度も定例会を開催できなかった。

2020年8月30日：知的障害者を普通高校へ北河内連絡会の総会と、

第22回「障害」のある子どもの高校進学を考える学習会を企画。

- ➡ コロナ禍で、やむを得ず、ZOOM参加を基本として実施することに。
- ・「自立支援コース」「共生推進教室」など大阪府の障害児の高校受験についてなど：大阪府教育庁の山崎彩さん
- ・大阪府の高校受験と高校生活などの情報：片岡次雄さん
- ・子どもの高校受験と高校生活、親の思い：島田直子さん